

## 6月定例会の概要

令和元年6月定例会を次のとおり開催しました。

6月24日	本会議（市長の施政方針説明、議案上程（委員会付託）、委員長報告等） 常任委員会
6月27日	本会議 （市政一般質問【代表】）
6月28日	本会議 （市政一般質問【代表】）
7月1日	本会議 （市政一般質問【個人】）
7月2日	本会議 （市政一般質問【個人】、 特別委員の選任等）
7月3日	常任委員会
7月4日	常任委員会
7月5日	常任委員会
7月8日	常任委員会
7月9日	常任委員会 特別委員会
7月11日	本会議（委員長報告等）

### ●議決結果（詳細はP7・8）

市長提出議案 原案可決30件、修正可決1件、人事案件同意

1件、専決処分承認1件、専決処分等の報告

12件

議員提出議案 可決3件

## 一般質問

### （会派代表質問）

### 市民クラブ

#### まちをつなげるプロジェクト

**問** 市長が重点プロジェクトの一つとして掲げた「まちをつなげるプロジェクト」の具体的な支援策を伺いたい。

**答** 本市では、将来のまちの形としてネットワーク型コンパクトシティを掲げ、都心部や地域の拠点・周辺的生活地区が公共交通などで行き来しやすく暮らしやすいまちにすることを目指しているが、公共交通を取り巻く環境は厳しい状況が続いており、本市としても、公共交通の維持に積極的にかかわる必要があるとの認識のもと、「まちをつなげるプロジェクト」を重点プロジェクトとして位置づけた。

具体的施策はこれから検討するが、交通事業者や利用者、関係機関との意見交換を行い、国の動向も注視しながら、今後4年間のうちで安心して暮らせる公共交通の実効性のある仕組みづくりを行っていく。

### 長崎ビワ「なったより」のブランド化

**問** 長崎ビワ「なったより」のブランド化について、これまでの検証と今後の対応について伺いたい。

**答** 長崎ビワの振興については、生産者、農協、県及び本市で組織される長崎びわ産地活性化推進協議会が、ビワ産地の維持発展に向けた取り組みを行っている。

本市では、ブランド化に向けて、苗木の補植事業や簡易ハウスの導入を推進し、生産量や品質の確保を行っている。

今年度から条件をクリアしたビワ園から出荷される「なったより」のうち、検査に合格したものを「特選」として区別し、高単価による販売につなげている。また、首都圏市場や量販店での試食宣伝、びわフェスタでの試食宣伝・即売会の実施など、認知度向上にも取り組んでいる。

今後も、農協や生産者の意見を踏まえながら、長崎びわ産地活性化推進協議会と連携し、取り組みを進めたい。

## 自民創生

### 大型事業を含めた今後の財政運営

**問** 交流拠点施設整備や新市庁舎建設などの大型事業が計画、実施されているが、今後の財政運営に支障はないのか。

**答** 本市では、財政の健全化に取り組んできた結果、地方債残高を3割減少し、基金残高を大幅に増加できた。今後の財政運営について、大型事業の実施に伴う公債費の増加や、人口減少・高齢化の影響も見込んだ上で策定している中期財政見通しでは、大型事業を実施しても、これまで減らしてきた公債費の範囲で十分対応できるものと考えている。

今後も、健全な財政運営を行うため、後年度の負担を適切に把握しながら、市民サービスの向上と未来への投資に取り組みしていきたい。

### 浜町地区再開発事業

**問** まちづくりプロジェクトの一環として進められている浜町地区再開発の進捗を伺いたい。

**答** 浜町地区市街地再開発事業は、準備組合の設立後、事業の構想などを盛り込んだ推進計画が作成され、その後、浜町全体の将来像やまちづくりの方針等をまちづくり構想として再整理し、これらをまち全体で共有していく取り組みが進められている。

本市としては、準備組合の設立時から、準備組合への補助や技術的助言など、事業の進捗が図れるように支援を行っている。浜町地区市街地再開発事業は、まちづくりプロジェクトの中核をなす非常に重要な取り組みであるため、引き続き事業の推進に向けた協力を積極的に進めていきたい。